

2023年5月12日

各位

株式会社北洋銀行

有限会社栗山交通様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、有限会社栗山交通様(北海道夕張郡栗山町、代表取締役 池淵 伴昭様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

| | |
|-----|----------------|
| 会社名 | 有限会社 栗山交通 |
| 所在地 | 夕張郡栗山町字旭台1番地79 |
| 代表者 | 代表取締役 池淵 伴昭 |
| 業種 | 一般貸切旅客自動車運送事業 |

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



有限会社 栗山交通 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年5月12日
有限会社 栗山交通
代表取締役 池淵 伴昭

SDGsの達成に向けた取組

安全輸送の確保～より安全・安心なバスを目指して

「輸送の安全の確保が最優先であり、社会的使命である」ことを全社員が認識し、輸送の安全に関するPDCAサイクルを活用することで、社員一丸となって安全輸送を徹底します。

【具体的な取り組み】

- ・「貸切バス事業者安全性評価認定」取得
- ・輸送の安全に関する重点施策及び目標の設定
- ・輸送の安全に関するPDCAの実施と対外公表
- ・乗務員の年間教育計画表に基づく指導、教育の実施
- ・アルコールチェック実施



環境への配慮

排出ガスを浄化する尿素水を搭載した車輛の積極的な導入や、観光バスでのゴミの回収・分別によるリサイクルの推進など、環境負荷低減に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・ゴミの分別の徹底とリサイクルの推進
- ・燃費効率の良い運転とアイドリングストップの励行
- ・尿素水搭載車輛導入による排気ガスのクリーン化
- ・LED照明の導入



働きやすい職場環境の追求

健康経営に取り組むとともに、ハラスメント防止やコンプライアンスに関する規定を定め、誰もが健康を維持し働きやすい職場づくりに努めます。

【具体的な取り組み】

- ・適切な労働時間管理
- ・定期健康診断及び心電図検査による健康管理
- ・同一賃金・同一労働の原則に沿った体制の整備
- ・ハラスメント防止の徹底と相談窓口の設置
- ・女性ドライバーの積極採用



地域社会への貢献

地元高校生への職場見学・説明会の実施、地元小学生の社会科見学受入や定年後の継続雇用制度の導入など、地域社会へ積極的に貢献します。

【具体的な取り組み】

- ・定年後の継続雇用制度導入
- ・高校生への職場見学、説明会の実施
- ・地域交通確保維持に向けた町との連携
- ・小学生の社会科見学受入



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

